

「7月11日はUDFの日」記念 プレゼントキャンペーンアンケート結果

日本介護食品協議会では、7月11日の「UDFの日」記念日に際して、例年同様にUDFプレゼントキャンペーンを実施いたしました。本キャンペーンは、「UDFの日」を含む6月21日～7月22日の1カ月間にわたり本会ホームページに特設したコーナーより応募いただく形を取りました。

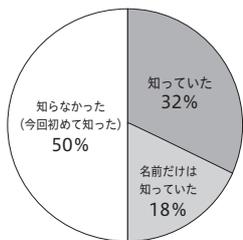
本キャンペーンでは、毎回応募者の中からUDF常温品100名とUDF冷凍品30名の合計130名の方々を抽選しております。

本号では、前回同様、当選した方々から送っていただいた食後の感想アンケート集計結果の一部をご紹介します。

まず、応募者属性を見ると、年齢層については40代並びに50代が最も多く各27%（前回40代32%、50代24%）、60代23%（同12%）、30代16%（同20%）、20代7%（同12%）。今回は、40～60代の比率が高い結果となりました。前回との比較では若干の差はみられますが、介護の中心となっているこれら世代の意識はやはり高いといえます。次に応募の動機として「誰のために応募したか」では、「親」が47%（前回42%）と最も多く、次に「将来の自分のため」が13%（同20%）、「祖父母」11%（同17%）の順でした。

Q. UDFとは何かご存知でしたか？

この質問については、「知っていた」32%（前回22%）、「名前だけは知っていた」18%（同44%）、「今回初めて知った」50%（同34%）と、「名前だけ……」を含めて半数の50%がUDFについて何らかの知見がありました。これは前回から比率を下げた結果となりましたが、「知っていた」の10ポイントアップが評価できます。



UDFとは何かご存知ですか？

Q. UDFをご試食されたの印象はいかがでしたか？

この質問については、「よい印象を持った」86%（前回92%）、「あまりいい印象はない」3%（同0%）、「どちらともいえない」9%

（同8%）と、「よい印象を持った」方々が高い比率を占めました。この比率は前回からは若干低下しましたが、前号でご紹介した「UDF利用実態調査」での結果に見る通り、一度ご利用いただいた方の反復利用率の高さを裏付ける結果と言えます。

他、感想をいただいた中には、即食性や独居での活用、災害時への備えが可能な点などについても評価をいただいております。

本会では、UDFを多くの方々にご周知いただけるよう、今後も積極的に情報発信を継続してまいります。

【会議、催事等の予定】

2月7日（金）令和元年度事業進捗状況報告会・第2回講演会（エッサム神田ホール1号館）

2月12日（水）第6回業務用WG（本会会議室）

2月17日（月）第23回新宿食支援研究会WG（ふれあい歯科ごとう）

2月18日（火）第6回普及委員会（本会会議室）

2月27日（木）～28（金）JSPEN2020（京都国際会館）

【UDF商品登録状況（2,052品目・12月末現在）】

	区分1	区分2	区分3	区分4	とろみ調整	合計
乾燥食品	0	10	12	0	95	117
冷凍食品	303	265	703	19	0	1,290
常温食品	176	139	194	135	1	645
合計	479	414	909	154	96	2,052

【会員の異動（12月）】

新規加入会員2社：(株)永谷園、森永食研(株)。
計84社（12月末現在）。

◎日本介護食品協議会では会員企業を募集しています。協議会とユニバーサルデザインフードについては事務局までご連絡ください。

事務局：東京都千代田区神田東松下町10-2

翔和神田ビル3階

TEL 03-5256-4804

FAX 03-5256-4805

<https://www.udf.jp/>